

令和5年度迫川流域治水研修会

【 第4回研修会を開催しました！ 】

▼ 開催概要 ▼

- ・開催日時 令和6年1月31日（水）午後1時30分～午後3時30分
- ・開催場所 栗原合同庁舎外（現地視察：栗原市金成津久毛地区）
- ・主催 北部土木事務所栗原地域事務所、東部土木事務所登米地域事務所、栗原地方ダム総合事務所
- ・参加者 河川課、栗原市（総務部、農林振興部、建設部）、登米市（産業経済部、建設部、上下水道部）
- ・出席者数 30名

▼ 研修内容 ▼

今年度、最後となる「迫川流域治水研修会」（第4回）は「**流域治水の推進と現地の取り組み**」と題し、栗原合同庁舎での座学並びに栗原市金成津久毛地区における田んぼダムの視察を令和6年1月31日（水）に行いました。

本研修では、昨今の気候変動による水災害リスクの増大に対し、流域内のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」について、関連法や各施策のほか、特定都市河川の指定状況などの講義を河川課から受けた後、その一環となる「田んぼダム」の視察を行い、施設や効果などについて北部地振栗原地域事務所農業農村整備部から説明をいただきました。

参加者からは、迫川水系で特定都市河川への指定の動きはあるのか、また、田んぼダムの導入に不可欠な地権者との合意形成はどうかなど、多様な質問が出ていました。

結びに、今年度、計画した研修の全日程が終了し、延べ146名の県及び市職員の参加がありました。

受講後のアンケートを総括すると、情報の共有、防災・減災、多面的な技術の習得が出来たなどの声に対し、研修内容の更なる充実化を求めるものや開催時期を考慮してほしいなどの意見がありました。

来年度も引き続き、当研修の開催を予定しておりますがこれら意見を踏まえながら、更なる職員の知識・資質の向上に向けて積極的に取り組んでいきます。



◆栗原合同庁舎での座学研修



◆現地視察（栗原市栗駒津久毛地区）



※排水口（φ4cm） ※雨水貯留調整板

◆田んぼダム施設（排水・貯留調整施設）

■ お問い合わせはこちらまで

宮城県栗原地方ダム総合事務所（☎987-2511 栗原市花山字本沢向原 11）

宮城県北部土木事務所栗原地域事務所（☎987-2251 栗原市築館藤木 5-1）

宮城県東部土木事務所登米地域事務所（☎987-0511 登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5）

TEL : 0228-22-2179 E-mail : nh-khdbk@pref.miyagi.lg.jp

